

研究レポート No.562 岩手県農業研究センター

初妊牛における環境性乳房炎予防技術

【 1 成果概要】

- (1) 初妊牛について、分娩予定日 2 週間前からの乳頭ディッピングは、分娩直後から 10 日目までの乳房炎発症を抑制する効果があります(表 1)。
- (2) 初妊牛の分娩予定日 2 週間前からのディッピングの方法は、分娩までの期間中毎日 1 回、アルコール脱脂綿で各乳頭を清拭し、ディッピングを行います(図 1)。
- (3) 使用するディッピング液は、通常の搾乳に使用しているものと同じですが、ディップ容器は搾乳に使用しているものとは区別したものを使用します。

表 1、供試乳頭数および発症割合

乳頭あたり	ディップ区	供試数 乳房炎発症割合		参考表、初妊牛の分娩予定日2週間前からのディッピングにかかる経費			
		55	0.00%	1日1頭あたり	2週間	備考(資材購入単価)	
	無処置区	187	7.00%	ディップ剤	10.6円	148.4円	20,000円/本(15ガロン)
頭数あたり	ディップ区	16	0.00%	脱脂綿(5cm×5cmカットメン)	4.8円	67.2円	1,200円/1箱(1,000枚)
	無処置区	42	14.29%	消毒用エタノール	5.0円	70.0円	20,000円/本(16リットル)
				計	20.4円	285.6円	

※乳房炎発症はPLテストによる乳房炎反応で判断

乳房炎軟膏(泌乳期用):600円/本

※分娩から10日目までの期間の発症割合



図 1、分娩予定日 2 週間前から分娩までの乳頭ディッピング手順

※分娩予定日 2 週間前から分娩までの期間中は、1 日 1 回必ず実施する。

※搾乳用のプレ・ポストの区別が無い、ヨード系のディップ剤を使用している。

※上記ディッピングに使用する容器は、通常の搾乳に使用している容器とは区別したものを使用する。

【 2 留意事項】

- (1) 初妊牛の乳房炎を予防するには、育成期の衛生害虫対策を併せて行いましょう。
- (2) 通常のディッピングと同じく、ディップ容器のカップに残った液は1頭ごとに捨てます。
- (3) 分娩予定日 2 週間前からの乳頭ディッピングにかかる資材の経費は、1日当たり 20 円程、2 週間では約 280 円です(参考表)。

担当研究室 家畜飼養・飼料研究室

〒020-0173 岩手郡滝沢村滝沢字砂込 737-1 TEL. 019-688-7316 FAX. 019-688-4327